

◇ 山形県知事賞

三井屋工業株式会社 東北事業部（米沢市）

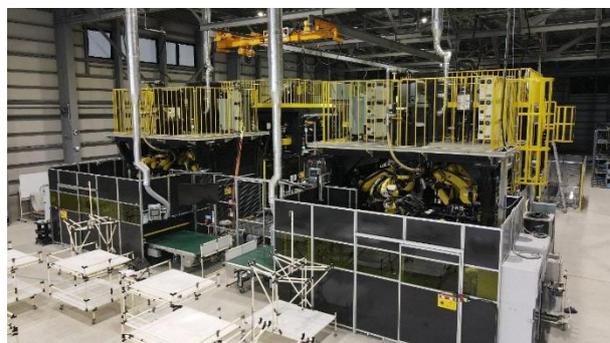
＝「中小企業のスマートファクトリー化」の実践がもたらすカーボンニュートラルへの取組＝
～DXとGXの両輪が廻るサステナブルな工場へ～

2021年に米沢市八幡原工業団地内にて「中小企業のスマートファクトリーの具現化」として操業開始して以来、製品の一部検査工程の自動化、AGV（自動運搬装置）の導入による運搬工程の省人化、タブレットやデジタルダッシュボードの活用による日報のペーパーレス化や生産計画・生産実績の一元管理など、工場のDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に進めています。

DXの取組により、投入人員や製品不良率の削減、設備可動率^{べきどう}が向上するだけでなく、製品個当たりの消費電力量が本社地区平均に比べ40%低減し、年間595tのCO2排出量削減に貢献しています。また、2025年1月から工場投入電力をCO2フリー電力に切り替えることで2025年度は約900tのCO2削減見込みとなり、DXとGX（グリーントランスフォーメーション）の両側面からの取り組みでScope2におけるカーボンニュートラルを達成しました。



開設以来、230社700名以上見学者を受入れています



自動車内装/外装部品 成形設備全景



生産計画の見える化、進捗管理



AGV（自動運搬装置）の導入による運搬工程の省人化